



撮影場所：常盤地区
撮影日：5月22日

2 田植えシーズン到来 各地区で作業がスタート!

当J A管内の田んぼでは、5月中旬から下旬にかけて、各地区で田植え作業が行われました。

津軽みらい農協特Aプレミアム研究会の会長を務める横山英樹さんの田んぼでは5月22日、県のブランド米「青天の霹靂」の苗の植え付けを行いました。横山さんの作付けする全ての米は、農薬や化学肥料の使用を地域の慣行レベルの50%以下に抑え安全性と環境配慮に優れた「特別栽培米」として栽培しています。

横山さんは「去年は雪解けが遅く、田植え時期が遅くなってしまったが、今年は例年通りの時期に田植えをすることができて、苗の生育も順調である。これからも消費者のため安心安全の米を安定して提供できるようにしていきたい」と今年の水稲栽培に意欲を見せました。



田植機に苗を積み込む作業員



田植えをする作業員

広報担当からのひとこと

編集時点は5月末ですが、既に暑くなってきましたね。ここ数年は、毎年のように「去年よりも暑いのでは…」と感じています。外出する時・農作業をする時は、こまめな水分補給や暑さ対策をしっかり行い、無理のないようお過ごしくださいね。